

もしもの時の備え、確認しよう 避難所設営訓練・本宿3区合同避難訓練

9月2日、神崎ふれあいプラザを会場に避難所設営訓練と本宿3区の合同避難訓練を行いました。神崎ふれあいプラザでは、町内小学6年生が避難所に設置するダンボールベッドを組み立てました。その後、神崎町赤十字奉仕団の方から災害用炊飯袋（ハイゼックス）や簡易スリッパの作り方等を教えていただきました。

本宿3区の合同避難訓練では、商店街からふれあいプラザへの経路を実際に歩いて避難。「この道は地震が来たら通るのは危ないね。」など、危険が想定される個所を確認することができました。ふれあいプラザでは開設された避難所で受付し、避難所の中を見学。町の担当者から神崎町ハザードマップについて説明を受け、緊急避難場所や指定避難所の確認を行いました。



強度も十分！ダンボールベッド



避難経路を歩いて確認



災害用炊飯袋の使い方を説明

職人技が光る！

町建設業協会ボランティア

8月17日、神崎町建設業協会による勤労奉仕活動が町内の保育所及び小学校、中学校で行われました。

今年度は、神崎小学校の渡り板の作成、神崎中学校では技術棟前の水道の排水管修繕等、多くの箇所を作業していただきました。

建設業協会の方々の職人技で不具合は解消し、利用しやすくなりました。

今回修繕していただいたものは、今後大切に使わせて頂きます。ありがとうございました。



水漏れがある排水管を修繕（神崎中）

敬老祝品を贈呈しました



今年度の敬老大会は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となりました。

そのため多年にわたり社会に尽くされた皆様に感謝を表するため、今年度75歳以上になる方へささやかですが敬老祝品と祝状を配達により贈呈させていただきました。

今年度の敬老祝品は、例年敬老大会の来場記念品としてお配りしているものです。

また、9月15日を基準日として今年度中に100歳を迎える方へ、内閣総理大臣の祝状と銀杯、町から記念品を贈呈しました。

今年度中に100歳になられる方は2名おられます。町内の最高齢は103歳（大正7年生）です。

